

ミヤコシ

IJ 機に LED-UV 搭載 - 特殊基材にも高品位印字が可能 -

(株)ミヤコシ(本社・千葉県習志野市)は、デジタル印刷機のラインアップを拡充。IGAS2011 では、同社の誇る最新のインクジェットプリンター3機種を出展し、実演を通じて、その性能を披露した。

【MJP20W LED-UV 対応フルカラーインクジェットプリンター】

同機は、省エネルギーで環境に優しい LED-UV を採用しているため基材に対する熱影響が少なく、フィルム等の基材に対して高品位の印字が可能。

さらに、新設計された用紙搬送システムにより、最大紙厚 400g/m²まで対応できることから、さまざまなメディアに対してインクジェットプリンターの優位性を生かしたオンデマンド印刷を可能とする。

▽最高解像度・・・600×600dpi

▽最高速度・・・100m/min

【MJP20E フルカラーインクジェットプリンター】

同機は、標準速度 100m/min でローボリュームデマンドに対応したエントリーモデル。オリジナルの紙通しを採用することにより全幅(A3)表裏印刷を1タワーで実現。表裏 1C/1C～6C/6C まで対応。ニーズに合わせた色数で使用可能。

▽最高解像度・・・600×600dpi

▽最高速度・・・127m/min

【MJP20H ミヤコシ・ハイブリッド・インクジェットシステム】

同機は、印刷機、加工機などの既存ラインに取り付け、可変印字を行なうことができるアドオンタイプインクジェットプリンター。最高速度 200m/min 以上の高速印字が可能。現在使用しているラインの生産性を損なうことなく、付加価値の高い可変印字を行なうことができる。

▽最高解像度・・・600×600dpi

▽最高速度・・・水性インク=200m/min、UV インク=100m/min

(2012年01月01日 印刷ジャーナル 掲載)